

全建発第5-151号
令和5年10月12日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

令和5年度 実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）
の開催について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、令和2年7月豪雨で被災した球磨川流域の復旧状況及び南九州西回り自動車道（芦北出水道路）の整備について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第5-152号
令和5年10月12日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

令和5年度 実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会では、建設技術講習会（10開催/年）と実地研修会（5コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるための i-Construction の推進に向けた取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしています。また、実地研修会では、明石海峡大橋、大河津分水路改修事業など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、令和2年7月豪雨で被災した球磨川流域の復旧状況及び南九州西回り自動車道（芦北出水道路）の整備について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com

令和5年度 実地研修会
令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設
～球磨川流域の復旧状況と芦北出水道路の機能と役割～ 概要

(1日目) 開場14:30	令和5年12月14日(木) 【聴講】	(敬称略)
15:30 } 16:10	令和2年7月豪雨の災害復旧について ～球磨川に架かる橋梁の架替～	国土交通省九州地方整備局 八代復興事務所 工務第三課長 管谷 滋志
16:20 } 17:00	南九州西回り自動車道(芦北出水道路) 建設事業について	国土交通省九州地方整備局 八代河川国道事務所 工務第二課長 橋本 和浩
17:30～19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 居酒屋 金之助 <希望者のみ 会費2,000円>	
(2日目) 集合(乗車) 8:10～	12月15日(金) 【現場研修】	
<p>八代グランドホテル 駐車場(8:30) 出発</p> <ul style="list-style-type: none"> → 令和2年7月豪雨災害の復旧事業 橋梁復旧現場〔八代市坂本地区〕／〔球磨村大瀬地区〕 → 昼食〔水俣市内〕 → 南九州西回り自動車道(芦北出水道路)建設事業 熊本3号境川橋下部工(P1)工事 → JR新水俣駅(14:20)着後解散 → 熊本空港(16:10)着後解散 <p>※視察現場は、工事の進捗により変更になる場合があります。 ※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。</p>		

全建CPD(継続教育)制度認定プログラム 【聴講】1単位、【現場研修】3単位

聴講会場 桜十字ホールやつしろ(やつしろハーモニーホール) 3F「大会議室A」
 熊本県八代市新町5-20 TEL:0965-53-0033

現場研修事業の概要

1. 球磨川流域における令和2年7月豪雨災害復旧事業について

令和2年7月豪雨では、球磨川の多くの観測所で史上最高水位を観測し、本川の堤防が2箇所決壊するなど、本川、支川で多数の土砂堆積や施設被災が発生した。その際、球磨川を渡河している道路橋10橋が流失し、球磨川沿いの国道219号や県道等(八代～人吉)で土砂流入や流出など各所が寸断され甚大な被害が発生した。

現在、「復旧・復興を加速し強力に事業を推進する」ため、令和3年4月に八代復興事務所が開設され、令和2年7月豪雨災害復旧事業が進められている



被災の状況 (国道219号 球磨村)



家屋倒壊の状況 (球磨村渡地区)

① (坂本地区) 坂本橋橋梁復旧現場 熊本県八代市坂本町坂本

令和2年7月豪雨で流失した坂本橋は、八代市坂本支所の再建計画が、従来の位置付近とすることが打ち出されたため、地域内の利便性を考慮し、現計画の位置での復旧となった。

橋梁形式は、橋長156mの鋼2径間連続トラス橋となっており、現在A1橋台、P1橋脚が施工中、A2橋台は完成している。また、上部工については、下部工完成後、架設に着手する計画である。



坂本橋の復旧状況

② (大瀬地区) 大瀬橋橋梁復旧現場 熊本県球磨郡球磨村大瀬

令和2年7月豪雨で流失した大瀬橋は、流域自治体からの復旧範囲の要望や、現地での地形を考慮し、現計画の位置での復旧となった。

橋梁形式は、橋長131mの鋼2径間鋼床版箱桁となっており、現在A1橋台、P1橋脚、A2橋台が施工中である。また、上部工については、下部工完成後、架設に着手する計画である。



大瀬橋復旧状況

2. 南九州西回り自動車道（芦北出水道路）建設事業について

南九州西回り自動車道は、八代市を起点とし、水俣市、出水市、薩摩川内市を経て鹿児島市に至る全長約140kmの高規格幹線道路である。

この自動車道の一部を形成する「芦北出水道路」は、災害時の代替路の確保や地域産業の活性化等の支援を目的とした道路で、熊本県葦北群芦北町花岡から鹿児島県出水市下知識に至る計画延長L=29.6kmの自動車専用道路である。このうち、熊本県側のL=21.8kmと鹿児島県側のL=7.8kmを八代河川国道で整備している。



このうち、熊本県側のL=21.8kmと鹿児島県側のL=7.8kmを八代河川国道で整備している。

① 熊本3号境川橋下部工（P1）工事

境川橋は南九州西回り自動車道「芦北出水道路」の一環として、熊本県と鹿児島県の県境をまたぐ橋梁であり、市道及び県境を流れる境川を横断する幅10.15m、全長231mの橋梁である。

現座鹿児島県側(102m)の橋梁は完成しており、現在橋台(A1)及び橋脚(P1)の施工中である。

この内、今回対象となる境川下部工（P1）は、高さ19.5m、基礎工は大口径深基礎（直径8m）を有する橋脚である。

..... 熊本県水俣市袋地内



② 鹿児島3号美原橋上部工（A 1～P 3）工事 鹿児島県出水市美原町地内
美原橋は南九州西回り自動車道「芦北出水道路」の一環として、鹿児島県側の7.8kmのうち、出水市美原町に位置し、市道及び肥薩おれんじ鉄道を横断する幅10.15m、全長254mの橋梁である。
この内、今回対象となる美原橋上部工（A 1～P 3）は、市道及び肥薩おれんじ鉄道を横断する全長310mの橋梁である。この内今回対象工事は、幅10.15m、全長119.0mのプレストレストコンクリート製の3径間連続T桁橋である。

<架設工法について>

架橋位置が市道上であり、また近接して民家が存在するなどの制約が多い施工条件下のため、クレーン併用架設桁架設が採用されている。通常の架設桁架設においては、架設桁上を製作したT桁を移動し、門構（門型クレーン）にて横取りして正規の位置にT桁を設置する工法が普通であるが、近接した民家のため門構が設置できないため、横取り作業をクレーンにて実施するものである。



通常の架設桁架設工法



クレーン併用架設桁架設工法

令和5年度 実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）
～球磨川流域の復旧状況と芦北出水道路の機能と役割～ 募集について

① 日 程：

令和5年12月14日（木）

【聴 講】（開場14:30～）15:30～17:00 桜十字ホールやつしろ（やつしろハーモニーホール）
3F「大会議室A」

〒866-0854 熊本県八代市新町5-20 TEL 0965-53-0033

（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

令和5年12月15日（金）

【現場研修】08:30～16:10

八代グランドホテル 駐車場（8:30）出発

→ 令和2年7月豪雨災害の復旧事業

橋梁復旧現場〔八代市坂本地区〕／〔球磨村大瀬地区〕

→ 昼食〔水俣市内〕

→ 南九州西回り自動車道（芦北出水道路）建設事業

熊本3号境川橋下部工（P1）工事

→ JR新水俣駅（14:20）着後解散 → 熊本空港（16:10）着後解散

② 募集人数：56名 ※中型バス2台

③ 旅行代金：一般（非会員）…………… 19,700円（税込み）

（研修料） 正会員・特別会員・賛助会員 …… 16,700円（"）

一般／会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

研修料は、1～2日目の費用です。斡旋宿舍の宿泊料は含みません。

現場研修時の昼食代（1,300円、税込み）を含みます。なお、行程の都合上、全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

④ 申込方法：申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行（株）にお申込み下さい。

申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。

申込者数が募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考しその結果をご通知します。

選考の通知は、11月22日頃を予定しています。

旅行代金（研修料）の振込みは、選考結果の通知後にお願いします。

<個人情報の取り扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

⑤ 申込締切日：令和5年11月16日（木）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

⑥ 申込先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com

申込のお問合せ 全建担当デスク

TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328

⑦ 送金先：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472 ニシテツリョコウ（カ）

- ⑧ 変更・取消し：申し込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、⑥の申込先宛にメールで送付して下さい。なお、取消しの場合には、取消日に応じて下記の取消料が発生します。
※電話での変更・取消しは受付できません。

【取消料】

取 消 日	取 消 料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前 ～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

- ⑨ 添 乗 員：(一社) 全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行(株) 添乗員が同行します。
- ⑩ そ の 他：研修料の領収書は、入金確認後、送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。
参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。
- ⑪ 視 察 企 画：(一社) 全日本建設技術協会 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル
視察のお問合せ 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com
- ⑫ 旅行企画実施：西鉄旅行(株) 東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 (一社) 日本旅行協会正会員

聴講会場及び現場研修集合場所案内図



宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：参加者には八代市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
宿泊代金につきましては、西鉄旅行にお支払いください。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、お申し込み下さい。
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。

申 込 先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail nishitetsu@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
 （営業時間 9:30～18:00 休業日 土日祝）
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ③ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ④ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和5年12月14日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
八代グランドホテル 熊本県八代市旭中央通10-1 TEL: 0965-32-2111	シングル	17名	8,000円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。
 禁煙ルームでの手配となります。
 喫煙ルームをご希望の方は、申込書にご記入ください、ただし先着順となります。

【斡旋ホテル及び会場等の案内図】



令和5年度 実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り
自動車道の建設）に参加の皆様へ
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



（一社）全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和5年12月14日（木） 17:30 ~ 19:00（予定）

場所：居酒屋 金之助（聴講会場周辺）

会費：2,000円（予定）
（受付時にお支払いいただきます）

- ※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、開催を中止とする場合があります。
- ※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。
- ※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。
- ※参加希望の方は、申込書の「交流会」欄に〇印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る
 - ①参加者の知見と人脈を広げる（名刺交換）
 - ②意見交換・情報交換
 2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
- ※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ> （一社）全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com